



LION

鳥海

9-10

2021-2022

153号

CHOUKAI
Sep to Oct

ライオンズクラブ国際協会 332-F地区機関誌



The International Association of Lions Clubs District 332-F 2021-2022 JAPAN

ガバナー・テーマ

希望

アクティビティスローガン

「あなたの一步で築く未来の奉仕」

ガバナー・テーマ

「希望」

世界は気候変動や感染症の蔓延といった地球規模の課題にどう対処するか問われています。多くの人々が助けを求められず孤立し、又皆んな何かに困っています。あたりまえの日々の尊さ、昨日までの無事が今日の安全を保証してくれないことを忘れず、この様な時こそ「We Serve」の理念の基、我々会員が一丸となって、より多くの人々が一日も早く希望のもてる社会生活を送れる手助けをして行く活動が必要です。

ガバナー・キーワード

「夢を目標にかえて We Serve」

新型コロナウイルスで世界約78億人が苦しんでいます。私達は今だからこそ意識の外にあった誰かの何かの犠牲の上にあった幸せに気づいたはずです。夢は追い求めるものですが、目標は期日を決めることから始まり、夢と目標を置きかえることで地域社会の多くの人々が安心して生活が出来る為の奉仕活動を実現する可能性をさらに広げられる様に共に活動して行きましょう。

アクティビティスローガン

「あなたの一步で築く未来の奉仕」

今、世の中は少子化・格差の拡大・気候変動や長引くコロナ禍で、この地球規模の問題にどう対処するかを問われています。私達が今出来る事は奉仕活動を通じて、まずは自分の手の届く範囲から一步ずつこの問題に取り組み、少しでもこの状況を変えていくお手伝いをしていきたいと考えております。

鳥海^{FOZ}

Contents

- ガバナー挨拶…P03 / ●次期クラブ三役研修会…P04 / ●次期 RC・ZC 及び地区役員研修会…P06
- 第1回キャビネット会議…P08 / ●ガバナー公式訪問…P10 / ●薬物乱用防止教育認定講師 養成講座…P12
- 糖尿病をもっと知ろう…P13 / ●アクティビティ…P14 / ●新会員の紹介…P16 / ●332-F 地区会員状況…P17



ガバナー公式訪問を終えて

8月7日(土) 3R1Z2Zを皮切りに、11月13日(土) 1R2Zで地区内5Rを回らせていただき公式訪問をやっと終えることが出来ました。

目に見えないコロナウイルス感染症の最中にもかかわらず、リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン・運営委員会の皆様の働きかけにより、四役懇談会に始まり、ガバナー公式訪問並びに合同例会が開催出来ました事に感謝致します。

四役懇談会では「第一回ガバナー諮問委員会」の質問回答書に基づき、問題点が提起され活発な意見交換が行われました。

地区ガバナー公式訪問では、

ガバナーテーマ「希望」

- 重点目標
1. 会員増強について
 2. 次世代リーダーの育成について
 3. 女性会員の増強について
 4. 奉仕事業について
 5. LCIFについて

運営方針について、説明させていただきました。

その後、各クラブの活動状況やアクティビティの報告をして頂きましたが、どこの会場でも最大の関心課題は会員の増強であり、新会員の獲得に加え現会員の維持、退会者の防止については熱心な話し合いが行われました。今後のクラブ活動の参考になれば幸いです。

今回は残念ながらコロナ禍の中での公式訪問となってしまいましたが、今期ライオンズ活動の大きな第一歩となりました。

又、コロナウイルス感染者も無く無事公式訪問が終了致しました事に、ご参加いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

地区ガバナー L. 藤谷文雄

ふじや ふみお

【ライオン歴】

1987年	大曲ライオンズクラブ入会
1993-1994年	クラブ幹事
1995-1996年	332-E地区 YE 副委員長
2008-2009年	332-F地区 長期計画・リサーチ・環境保全委員長
2011-2012年	クラブ会長
2013-2014年	332-F地区 第4R第2Z・ZC
2019-2020年	332複合地区 GLT 副コーディネーター 332-F地区 第二副地区ガバナー 332-F地区 GLT コーディネーター
2020-2021年	332複合地区 GMT 副コーディネーター 332-F地区 第一副地区ガバナー 332-F地区 GMT コーディネーター

【ライオン関係受賞アワード】

2008-2009年	国際会長エブリディヒーロー賞
2011-2012年	国際会長感謝状
2013-2014年	国際会長感謝状
2017-2018年	マイルストーンシェブロン30年 ガバナーアワード 個人功労賞
2018-2021年	メルビンジョーンズフェロー 13回

seminar

次期クラブ三役研修会

■2021年6月5日(土) ■大仙市 グランドパレス川端



目標を達成することができるリーダーの姿とは？ サーバントリーダーシップを学び、次年度へ望む

2021年6月5日(土)に332-F地区2021～2022「次期クラブ三役研修会」が大仙市大曲/グランドパレス川端で開催され、次年度役員になられる方々総勢170人が参加されました。

第一部では、ガバナー下間俊悦氏よりコロナウィルスの影響で思うように活動することができなかったが、役員の方々に支えられて今日があることに感謝が申し述べられました。またガバナーエレクト藤谷文雄氏より次年度の「ガバナーテーマ」をはじめ「地区ガバナー基本方針」が参加された次期役員候補の方々に共有されました。世界を脅かす新型コロナウィルス

のパンデミックはライオンズクラブの活動を非常に困難にしており、この様な時だからこそ「We Serve」の理念の基、我々会員が一丸となり、多くの人々が一日も早く希望のもてる社会生活が送れるように共感する手助けが必要と考え、自己研鑽し、思いやりのある活動を心がけていきたいと述べられました。

第二部では、スペシャルティクラブ国内コーディネーター330-C地区 元地区ガバナー、吉原稔貴氏(市川ライオンズクラブ所属)を講師に招き、奉仕するリーダーシップ(サーバントリーダーシップ)を学びました。



講師

L. 吉原稔貴

よしはら としたか

スペシャルティクラブ国内コーディネーター
330-C 地区 元地区ガバナー
所属クラブ / 330-C地区 市川LC



ライオンズの活動でリーダーシップを発揮していく次期役員の方々へ、リーダーシップが発揮できない、メンバーの指導がうまくいかない、組織の雰囲気が悪いなどの状況下に陥る事例に触れながら、リーダーシップの発揮の仕方に着目されたのセミナーとなりました。

リーダーシップのスタイルは、「支配型リーダー」と「支援型リーダー(サーバントリーダー)」が存在。組織が硬直する際は、支配型のリーダーシップであるリーダーの「在り方」や「やり方」に起因することが多く、支援型のリーダーを目指すことで、組織の活性化につながるということでした。支援型リーダーは、「奉仕」の精神のもと、メンバーを中心に考えた組織運営を

行います。信頼関係を重視しており、メンバーの話に耳を傾け、協力しながら目標を達成していきます。メンバー個人個人のモチベーションを意識し、たとえ失敗してもそれを学びに変える環境づくりに取り組みます。これによって、①多様なメンバーがいるチームの結束が保たれる、②ライオンズに忠誠心をもたらす、③メンバーの参加を促す、④メンバーの行動を変え、生産性を向上させる、⑤メンバーの意見に沿った運営が可能となる。という5つのメリットが生じるとのことでした。

いずれにしてもリーダーになる方は自己認識をしっかりとし、自ら汗を流し、進んで奉仕をし、ビジョンと目標を明確に見せなければならないと提言されました。

リーダーのタイプにおけるメンバーの行動の違い

権力による「支配型リーダー」と奉仕する「サーバントリーダー」におけるメンバーの行動の違い

	支配型リーダー メンバーの行動	サーバントリーダー メンバーの行動
行動動機	恐れや義務感	自主的な「やりたい」気持ちから
行動順序	指示命令を受けてから行動	言われる前から行動
アウトプット方法	言われた通りに言われたことだけ	自身で創意工夫できる場所を見つけ、アウトプットする
リーダーとのコミュニケーション	リーダーの機嫌を常にうかがう	やるべきことに集中する
リーダーから受ける指示の解釈	役割や指示内容に集中し、それだけを聞く	リーダーの示すビジョン、やりたいこと(目的)を意識する
リーダーとの関係性	リーダーに従っている感覚	リーダーと一緒に行動している感覚
リーダーとの信頼関係	リーダーをあまり信頼しない	リーダーを信頼する
身につく教育へのスタンス	自己中心的、支配的な姿勢を身につけやすい	周囲の役に立とうとする姿勢を身につけやすい

会社でもライオンズの組織でもリーダーシップを発揮していかなければならないのが役員の方々。具体的な事例を交えながら、ご講演いただいた講師の吉原稔貴氏へ、またお忙しい中、ご参加頂いた方々へ感謝申し上げます。

seminar

次期RC・ZC及び 地区役員研修会

■2021年6月19日(土) ■大仙市 グランドパレス川端



「リジョンチェアパーソン」「ゾーンチェアパーソン」「地区役員」の 職責を認識し、組織を盛り上げ、「We Serve」

2021年6月19日(土)に332-F地区2021～2022「次期RC・ZC及び地区役員研修会」が大仙市大曲/グランドパレス川端で開催され、リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン(以下RC・ZC)をはじめとする総勢80人が参加されました。

第一部では、ガバナーエレクトの藤谷文雄氏より、次期地区役員予定者の紹介が執り行われ、あわせて次年度地区運営方針を宣言されました。またGMT/GLT/GST/FWT/LCIFの次期コーディネーターからも活動方針が発表され、新しい体制に向けての方針共有を行いました。

第二部では、330-C地区ガバナーエレクトセミナー講師、濱野雅司氏(岩槻ライオンズクラブ所属)を講師を招き、組織をつくりけん引していく、RC・ZC・地区役員の職責と役割を学びました。

ZCに着目すると、ZCは地区グローバル・アクション・チーム(地区GAT)の一員であり、地区会則(標準版地区会則及び付則 付則第3条、第10項)に定められている内容から、具体的な任務を共有。またリジョン・ゾーンの活性化は組織づくりにあると提言し、良い組織に必要な条件や、1年間の流れ、アクションの詳細までを具体的な事



講師

L. 浜野 雅司

はまの まさし

330複合地区GLTコーディネーター
 (8複合地区GLT世話人) / GLT委員会 委員長
 国際協会 上級リーダーシップ研究会 (ALLI) 講師
 国際協会 年ガバナーエレクトセミナー講師・グループリーダー



例を交えながらお話し頂きました。

役割は多岐にわたるが、クラブを維持発展していくことが最も重要とも言え、クラブコンサルタントとして、クラブの健康状態を改善し、問題を解決するための最善策を見出すため、自らの経験と知識に基づいた助言、指針、支援をクラブに提供することが重要であると話されました。

次期RC・ZC・地区役員としてのリーダーシップを最大限に発揮するためには、学び・知ることがスタートであることは言うまでもありません。

この度、職責・役割を事細やかに知る機会を頂いた講師の濱野雅司氏、また積極的にご参加頂いた方々へ感謝申し上げます。

QRコードよりセミナー動画をご覧いただけます

右記のQRコードをスキャンいただくと当日のセミナーの内容をご視聴いただくことが可能です。予定が合わず参加できなかった方、再度振り返りをしたい方は、ぜひご利用ください。

※撮影データは当日クラウドに直接録画されたものであり、通信の都合上、一部映像の乱れ、音声の不具合がある場合がございます。予めご了承ください。



session

第1回キャビネット会議

■2021年7月24日(土) ■大仙市 グランドパレス川端



**不安定なコロナウィルス感染症を乗り越えるため、より結束を！
「希望」を掲げて力強く新たな船出を誓いあう。**

2021年7月24日(土)に藤谷キャビネットによる初の公式行事、332-F地区第1回キャビネット会議が大仙市大曲/グランドパレス川端で開催され、名誉顧問・今期のコーディネーター・ゾーンチェアパーソン・委員長ほか総勢120人が参加されました。

はじめに地区ガバナー 藤谷文雄氏から332-F地区がコロナウィルスの影響でアクティビティが思うようにできない中、会員数が純増していることに感謝が申し述べられ、今期は「希望」をテーマとし、コロナ禍だからこそ、結束を高め「We Serve」の理念の基、思いやりのある活動を心がけていくことの重要性を話されました。また時間や場所に依存しないIT化に挑戦していくことが提言されました。

その後、前年度のキャビネットからの申し送り事項ののち、議案審議(右記のページに明記)が行われ、1~12号が承認または修正・審議後に承認の予定となりました。会議は緊張の中にも活発な意見交換があり、時間通りに無事終了しました。



【審議議案】

- 議案-1号 前年度キャビネット三役に対する感謝決議
- 議案-2号 旅費規程について
- 議案-3号 慶弔規定について
- 議案-4号 取引金融機関の承認について
- 議案-5号 2020～2021年度 332-F地区会計決算報告と
監査報告承認について(別資料)
- 議案-6号 2021～2022年度 332-F地区予算(案)について

- 議案-7号 表彰規定について
- 議案-8号 キャビネット構成員のメイクアップについて
- 議案-9号 キャビネット幹事・会計の保証の提出について
- 議案-10号 キャビネット構成員の催事参加費用について
- 議案-11号 第68回地区年次大会開催予定について
- 議案-12号 第2回キャビネット会議の日程について

ガバナー公式訪問

コロナ禍で
延期になっていた
ガバナー公式訪問。
新しい体制下
テーマ・方針の
共有も無事終了。



332-F地区 3R 1Z・2Z ガバナー公式訪問が令和3年8月7日(土)プラザ都でスタートして、11月13日(土)交流センター ぼぼろっこにて1R 2Zを最後に無事に終了しました。公式訪問(1R~5R)に先立って行われた四役会議では、会員増強と退会者防止のための意見交換が積極的に行われ、それぞれのリジョンでの取り組みや課題などが話し合われました。

公式訪問したガバナーからは国際会長ダグラス・X・アレキサンダーのテーマ「We serve(我々は奉仕する)」、メッセージ「Service from the heart(心からの奉仕を)」に触れながら、4つのグローバル優先項目を共有。また332-F地区のガバナーテーマの「希望」についての説明がされました。

コロナ禍における影響はまだまだ油断することができない状況であり、多くの人たちが助けを求めることができず孤立しており、苦境の中で「希望」の持てない状況であることを訴え、「We Serve」の理念のもと、332-F地区の会員が一丸となって、一日も早く、地域社会で暮らす多くの人々に「夢」と「希望」の持てる社会生活ができるように活動していく旨を力強く伝えられました。

1R1Z

10月27日(水)



於：秋田市/パーティーギャラリー イヤタカ

1R2Z

11月13日(土)



於：由利本荘市/
交流センターぼぼろっこ



於：秋田市/ホテル大和

2R

10月26日(火)



於：能代市/プラザ都

3R

8月7日(土)

4R

10月30日(土)



於：仙北市/グランデールガーデン



於：横手市/松與会館

5R

10月28日(木)



日本各地で
問題になっている
薬物乱用。
我々が語り手になって
危険性を
周知していく。

右記のQRコードをスキャンいただくと養成講座の内容をご視聴いただくことが可能です。



薬物乱用防止 教育認定講師 養成講座

■2021年10月24日(日) ■大仙市 大曲プラザつつみ

2021年10月24日(日)、332-F地区2021～2022「薬物乱用防止教育認定講師 養成講座」が大仙市の大曲プラザつつみで開催され、総勢33人が受講しました。講座は公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センター制作の啓発動画および医学知識の動画視聴に始まり、専門講座①「薬物事犯等の現状」を秋田県警察本部の大石雅秋様から、専門講座②「薬物乱用防止対策について」を秋田県健康福祉部医務薬事課の武石朋子様よりお話いただきました。

また実践講座「ライオンズクラブ国際協会における薬物乱用防止活動について」は薬物乱用防止教育認定講師の30-A地区東京葛飾LC所属、館親光様が務めてくださいました。基礎講座と専門講座で薬物乱用の知識を、実践講座では小・中学校でどのように薬物乱用の危険性を伝えるかをお話いただきました。

薬物乱用の危険性、取り返しのつかない被害を学び、周囲に薬物乱用防止の大切さを周知していくことが、社会全体の薬物乱用防止に大きな成果をもたらすことに繋がります。この度の講師の皆様、またご参加いただいた皆様、どうもありがとうございました。

糖尿病をもっと知ろう 大澤佳之先生×遠田博士幹事

■2021年10月25日(月) ■大仙市 大曲プラザつつみ



ライオンズクラブ国際協会332-F地区
遠田博士幹事



知
つ
て
る
よ
う
で
実
は
知
ら
な
い
正
し
い
知
識
で
治
療
や
予
防
を



糖尿病専門医
大澤佳之先生

右記のQRコードをスキャンいた
だくと対談動画をご視聴いた
だくことが可能です。



ライオンズクラブ国際協会では、糖尿病の予防と治療の啓発活動がここ数年の最重要課題のひとつとなっています。332-F地区 GST 委員会でも地域の現状を踏まえ、時代に沿った啓発活動を行うことは必要だとの考えから、2021年10月25日(月)に大仙市の大曲プラザつつみにて「糖尿病啓発活動 対談」を行い、新型コロナウイルスが予断を許さない状況ですので、動画形式とし公開することにいたしました。

対談は秋田県糖尿病協会代表 大澤佳之先生(仙北市角館在住)と332-F地区遠田幹事により、「1型と2型はどう違うの?」「糖尿病は増えているの?」「理想的な食事とは?」「アルコールはどこまで大丈夫?」「インスリンに副作用はないの?」等、私たちが普段疑問に思っている事に大澤先生からお答えいただくかたちで終始和やかな雰囲気のみで行われました。

糖尿病は全世界で最も多い慢性疾患の一つであり、長期化すると様々な合併疾患の原因となります。また新型コロナウイルス感染症の重症化リスク要因の一つにも数えられています。糖尿病に対する正しい知識を知り、治療や予防に役立てられる機会をくださいました大澤佳之先生、誠にありがとうございました。



アクティビティ

6

June

1リジョン

秋田 LC

- 6/5 労力奉仕 戊辰戦争官修墓地全良寺清掃 39名参加 草刈り・ごみ処理代 66,000円
- 6/15 「ダメ。ゼッタイ。」募金(今期分) 34,427円
- 6/25 小児がん支援アクティビティ・アップルスタンド募金200,000円
*秋田大学附属病院小児科教授高橋勉様へ贈呈
*最終例会チャリティ協力は次年度寄付
- 6/30 秋田LCチャリティゴルフ(4/29開催)募金134,100円
*あしなが育英会及びLCIFへ折半 あしなが育英会 67,050円

秋田蔭 LC

- 6/15 若竹学園に遊具購入資金贈呈 50,000円



- 6/23 秋田たすけあいネットあゆむに支援金贈呈 50,000円

- 6/23 2020年度年次例会 出席率100%!!



本荘 LC

- 6/9 学校図書贈呈 目録を教育長に贈呈 市内23校に合計195,099円

大内 LC

- 6/8 2Z合同アクティビティ 市内学校へハンドソープ寄贈クラブ負担13,000円
- 6/13 環境保全事業 市総合体育館 さつきの手入れ草刈作業

- 6/13 芋川さくら堤の協力金 2,000円送金

2リジョン

秋田中央 LC

- 6/10 募金送金 ダメ。ゼッタイ 3,000円、補助犬3,000円
- 6/29 感恩講へ本 1,280円

秋田山王 LC

- 6/30 2名分のヘアードネーションを「つな髪事務局」に郵送

男鹿 LC

- 6/15 ハマナスロード草刈清掃 男鹿半島戸賀湾沿い 約830m 当クラブ参加者4名維持管理費として20,000円

秋田港 LC

- 6/5 「秋田マリーナ」早朝清掃 13名参加 9,073円
- 6/25 ライオン誌4ヶ所へ寄贈

3リジョン

琴丘 LC

- 6/26 草刈り労力奉仕 水芭蕉地の自然保護地の草刈り 桜植樹地の草刈りの2ヶ所 会員7名×2H=14H

大館 LC

- 6/12 桂城公園花壇内の除草作業 L8名

4リジョン

角館 LC

- 6/30 仙北市立西明寺診療所へも「昇降補助手すり」を1台寄贈



大曲 LC

- 6/20 ふれあい献血キャンペーン 会場：イオンモール大曲 1名参加
- 6/21 「ダメ。ゼッタイ。」送金 30,000円
- 6/25 薬物乱用防止教室 会場：大曲農業高校 太田分校 4名出席

大曲テングー LC

- 6/9 ボーイスカウト秋田第52団への支援 30,000円を寄付 「ダメ。ゼッタイ。」募金 15,718円

5リジョン

平鹿秋田 LC

- 6/19 献血キャンペーンの実施

7-8

July to Agt

1リジョン

秋田LC

- 7/16 秋田被害者支援センター
賛助会費 5,000円
- 7/30 あきた移植医療協会賛助
会費 5,000円
- 8/16 秋田赤十字乳児院へ寄付
120,000円(6月最終例会
チャリティ募金の一部)
*2011年からの継続アク
ティビティ

本荘LC

- 7/16 第10回本荘ライオンズクラ
ブ旗 小学生女子ソフト
ボール大会 由利本荘ソフ
トボール場にて県内5チー
ム参加

2リジョン

秋田中央LC

- 8/27 感恩講へ本を贈る 1,090円

秋田山王LC

- 7/29 秋田市大森山動物園応援
会費 5,000円
- 7/29 秋田ノーザンハピネットと
ブラウブリッツ秋田に支援
金贈呈 秋田NH 66,000
円 BB秋田 55,000円

男鹿LC

- 7/29 なまはげ花火2021 協賛
金 20,000円
- 7/29 秋田被害者支援センター賛
助会員年会費 10,000円
- 7/29 あきた移植医療協会賛助
会費 5,000円

秋田港LC

- 7/15 日本ライオンズ「ライオン

誌1年分」4ヶ所へ寄贈
6,708円

- 7/19 「社会を明るくする運動」
作文発表会協賛 於：秋
田北中学校(会長出席)
7,000円



- 7/21 港商友会「土崎夢花火」
協賛 50,000円
- 7/29 秋田みなと振興会へ協賛
金 6,000円
- 7/29 あきた移植医療協会賛助
会費 10,000円
- 8/30 ライオン誌 4ヶ所へ寄贈

3リジョン

大館LC

- 7/28 つな髪ヘアドネーション
寄付人数合計46名
・プレゼントウィッグ15~
30cm以下(36名)
・プレゼントウィッグ31cm
以上(10名)

4リジョン

角館LC

- 7/30 わらび座創立70周年記念
特別講演に生花贈呈

大曲LC

- 7/12 赤十字活動資金 1,000
円抛出
- 7/13 大曲支援学校花火通り商
店街 クリーンアップ補助
作業 会場：大曲駅~諏
訪神社 4名参加
- 7/18 ふれあい献血キャンペーン
会場：イオンモール大曲
3名参加

- 7/30 大曲支援学校をささえる会
賛助会費 10,000円抛出

- 7/30 丸子川を美しくする会 賛
助金 1,000円抛出

- 7/30 あきた移植医療協会 賛
助会費 5,000円抛出

- 8/15 ふれあい献血キャンペーン
会場：イオンモール大曲
5名参加

大曲テングーLC

- 7/28 第1回手作り会(秋の稔り
フェアに向けて相談) 会
場：大曲ライオンズ事務局
7名参加

5リジョン

大森LC

- 8/20 献血推進アクティビティ
献血ご協力者へ大森町の
特産品のリンゴジュースを
プレゼント

平鹿秋田LC

- 7/23 茅の輪ぐり神事開催

横手愛宕LC

- 7/25 あきた移植医療協会に賛
助金 5,000円
- 8/4 あさひ子ども食堂に活動支
援金 30,000円



- 8/16 横手少年武道錬成に賛助
金 10,000円

- 8/18 横手・美郷 金沢花火大
会に協賛金 10,000円

十文字LC

- 7月 県南愛児園ドリームハウス
へさくらんぼの贈呈



新会員の紹介

ご入会おめでとうございます

	クラブ名	氏名	年齢	勤務先	役職
9月	増田町	土谷 浩美	58	ツチャデンキ	代表
	湯沢秋田	福田 貴寛	33	さらさ湯沢	施設長
10	秋田山王	飛島 淳	55	三建塗装(株)	代表取締役



土谷 浩美



福田 貴寛



飛島 淳

再入会		
	クラブ名	氏名
10月	秋田港	湊 俊一郎

家族会員		
	クラブ名	氏名
9月	大潟サキホコレ	戸嶋 伊保子
	増田町	土谷 ささ子
10	男鹿	吉田 綾子

【お詫びと訂正】 前回発行いたしました鳥海7-8月号(152号)掲載の「新会員の紹介」(18頁・下段)写真キャプションのお名前に間違いがございました。下記に訂正させていただきますとともに、衷心よりお詫び申し上げます。(敬称略)

■誤：土屋 真人 → ■正：土谷 真人



332-F 地区 会員状況

2021-2022 10月 MyLCI 報告より

R	Z	クラブ名	会員移動数			
			前月末	入会	退会	当月末
1	1	秋田	52	0	0	52
		秋田千秋久保田	24	0	0	24
		秋田矢留	20	0	0	20
		秋田露	25	0	0	25
	2	本荘	39	0	0	39
		本荘舞鶴	53	0	0	53
		大内	18	0	0	18
		由利	18	0	0	18
		ゆり本荘	12	0	0	12
		リジョン小計	261	0	0	261
2	1	秋田中央	13	0	0	13
		秋田山王	49	1	0	50
		秋田佐竹	7	0	0	7
		秋田グリーン	18	0	0	18
		雄和	6	0	0	6
	2	男鹿	67	1	2	66
		秋田港	36	1	0	37
		秋田湖東	14	0	0	14
		秋田なごみ	6	0	0	6
		大潟サキホコレ	47	0	1	46
リジョン小計	263	3	3	263		
3	1	能代	18	0	0	18
		鷹巣	17	0	0	17
		琴丘	18	0	0	18
	2	大館	23	0	0	23
		比内	36	0	0	36
		大館北	13	0	0	13
リジョン小計	125	0	0	125		

R	Z	クラブ名	会員移動数			
			前月末	入会	退会	当月末
4	1	六郷	16	0	0	16
		角館	41	0	0	41
		太田秋田	32	0	0	32
		中仙	48	0	0	48
	2	大曲	101	0	0	101
		刈和野	10	0	0	10
		秋田仙北	40	0	0	40
		神岡嶽	9	0	0	9
		仙南雁の里	19	0	2	17
		大曲テンダー	51	0	0	51
リジョン小計	367	0	2	365		
5	1	大森	27	0	0	27
		横手	25	0	0	25
		平鹿秋田	12	0	0	12
		横手愛宕	30	0	0	30
		横手かまくら	60	0	0	60
	2	十文字	28	0	0	28
		増田町	14	0	0	14
		湯沢秋田	28	0	0	28
		雄勝小野小町	20	0	0	20
		稲川	18	0	0	18
リジョン小計	262	0	0	262		
332-F地区合計	1,278	3	5	1,276		

期首会員数 (2021年7月1日)	入会	退会	10月末会員数 (2021年10月31日)	増減
1,270			20	

正法山 ^{ちょうこく}長谷寺・赤田の大仏

〒015-0023 秋田県由利本荘市赤田上田表115 ☎0184-22-1349
■閲覧可能時間/日の出から日没まで(季節によって異なります)



長い歴史と人々の信仰

長谷寺(ちょうこくじ)は安永4年(1775)には山泰覚和尚によって創建され、彼の発願により天明6年(1786)に赤田の大仏が造立された。観音像建立当時、二丈六尺の観音像は大和・鎌倉・会津と、日本に3体存在した。これに加え赤田に観音像を造り、四天王として国家を安全にしたいという想いから、是山和尚は十一面観音像の建立を決意したという。

明治21年(1888)に境内の全てを焼失し、現在見られるのは明治29年(1896)に再建されたものである。寛政期には亀田藩の武運長久と領内の五穀豊稔の祈願所となり、その後も永く地域の人びとの厚い信仰の対象となっていた。

地域に暮らす人々を見守る十一の顔

金色に輝く十一面観世音菩薩は、「赤田の大仏」として地域の人びとに広く親しまれてきた。頭部に11の顔を持ち、あらゆる方向に顔が向いていることから、多方面にわたる救済者を表している。約9mという高さゆえに迫力があり、こちらを見下ろす目には畏敬を禁じえないが、みつめられていると私たちを見守る優しい表情におどろく。

左手には功德水が入った水瓶に智清・慈悲を表す未開蓮を持ち、右手は衆生の願いを成就させる意をもつ与願印に約10mの錫杖を持っている。

大仏殿の外観も見どころ

大仏殿の外観をよく見てみると、柱や梁に非常に繊細な彫刻が数多く施されている。これらは、長谷寺の棟梁であり、明治期に当地方で最も著名であった宮大工の小川松四郎によって施された。龍や獅子、猿などの生き物や菊や蓮などの花が彫られ、見る者の心に迫る、凄まじい感動がみてとれる。

扉を開けると大迫力の観音さまと数々の美術品

大仏殿の正面の扉を開けると、大迫力の観音像が目飛び込んでくる。観音像とともに金色に輝く幢幡や常花が豪華絢爛である。観音像の脇には不動明王像や蔵王権現像が、後背には無数の千体仏が立ち並んでおり、その荘厳な雰囲気息をのむ。

大仏殿内は美術品が豊富で、なかでも格天井の「三十六禽之図」は、本荘に生まれ、藩のお抱え絵師として活躍した増田象江によって描かれたものである。

大仏殿は外装内装ともに芸術性が高く、観音像と併せて価値のある文化財である。

地域の人々の心(信仰・精神)のよりどころ

長谷寺・赤田の大仏を建立した是山和尚は、赤田出身の僧である。生涯において修行や荒行に励み盛んに加持祈禱を行い、多くの堂塔・石仏を建立して人々を救おうと奔走した。さらに、藩主からの厚い信任により藩政や財政に関わったり、多くの民俗芸能を伝えたりと、その活躍は幅広いものであった。

飢饉や幕末期の不安な時代を生きる庶民にとって、是山和尚への信仰は心の支えとなっていたであろう。彼に関する逸話がいくつも残されており、是山和尚の膨大な数の遺品類が地域の各家で保存され、守護神として崇拝されてきた。

現在では「東光館」という施設にて、赤田地域の伝統文化の保存・伝承が行われている。長谷寺や赤田の大仏、是山和尚への信仰心は、これからも地域の人々に守られ受け継がれて欲しいものである。

長谷寺や観音像の芸術性と、それらを守る地域の人々の想いに、ぜひ出会っていただきたい。



表紙写真に想う～編集を終えて

紅葉の赤が黄が、なごりの緑さえ詩情さそう、美しい池田氏庭園(大仙市高梨字大嶋1)の一角。正式には、国指定名勝 旧池田氏庭園弘田分家庭園 と呼ばれ、いにしえ東北のロマンを受け継ぐ古城「弘田(ほった)の柵」の西方に存ります。

明治の折から、東北三大地主として有名だった池田氏は、旧東京帝大から名医を招聘し、当地の農民始め街々の庶民にも、医療を施すことの奉仕の力添えを惜しまなかったと伺います。この秋の庭園をゆったりと歩いて行くと、古の「We Serve」と静かに響きあう「希望の声」が聖くささやきかけるような気配さえいたします。

私たち332-F地区、各クラブは今、近年の不自由な厳しい状況の中でも、ライオンズ精神を確かなものとし、「広く社会」へまた「各地域社会」への貢献を続けたいと願っております。そこには、藤谷ガバナーの掲げたガバナー・テーマ『希望』は欠かせません。みなさまの祈りのような願いは、各地区クラブのひとつひとつの奉仕の実践=アクティビティの積み重ねにより成されることです。そして「希望のあかり」を灯します。その小径が愛の想い、実践へと通じます。◆編集部は表紙裏、本ページに332-F地区、各ゾーンゆかりの地元市民の方々がよりどころとする地域の「歴史・こころ」の灯火となったり、「文化・精神」の導き手として、また「自然・生命」の源として息づきつつ、愛(め)でられていることを掘り起こしてお伝えしたいとぞんじます。

332-F地区ライオン各位に各ゾーン、ゾーン、各クラブ(夢の新クラブも含め)に興味を抱き、知りあい、友情を深くし、希望を共感しあい。厳しいただなかでも、新たに興してゆく332-F地区ライオンズの「力」としていただきたいとの願いからでございます。

◆また、各ライオン、お一人お一人の、学び・実践の成果、参考としていたきたたく、本誌掲載の「重要な会議」「価値あるセミナー・研修会」などの全容をお伝えすべく、動画に撮影し配信いたします。どうぞパソコン、スマートフォンなどインターネット上で気軽にご覧ください。これは、二方L.及びIT委員会各位の不断の奉仕による新たな挑戦といえます。

厳しい時代に、新たな『希望』を灯しながら各ライオンの、各クラブの『友情』を湛えながら、歩んで参りたいと願っております。
(編集局長 越中奉)